

第1回

横須賀市健康増進計画・食育推進計画専門部会 資料2

令和4年（2022年）6月30日（木）

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

民生局健康部健康増進課

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：がん

1) 2) 3) 4) 5)	がんと生活習慣病予防との関係性の周知 (●) がん検診の必要性の周知 (●) がん予防啓発のための講座等の実施 (●) 胸部、大腸、子宮、乳がん、前立腺がん検診の受診者数を増やす取り組み (●) がん検診における要精検受診率の向上 (●)			令和3年度 取組につい での担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市民健診の講演会の実施を見送ったが、計画していた事業は概ね実施することができた。
① ② ③ ④ ⑤	市民健診事業 特定健康診査事業 健康教育事業 健康づくり推進事業	・広報等での啓発や市民健診結果説明会の有効活用 ・健康教室の実施 ・講演会の実施 ・ポスター作成やパンフレットの配布 ・各種イベント等による啓発 ・精密検査未受診者へのアンケート調査 ・精密検査受診者へのパンフレットの配布（集団検診）	健康管理支 援課 （市民健診 担当）	各事業は引き続き継続して実施する。 課題と 今後の方向 (改善案)	
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画	
・「市民健診・がん検診」啓発ポスターを作成し、市の掲示板などに掲示する。 ・市民健診の講演会を開催する。 ・胃がんリスク、乳がん、子宮頸がん、大腸がん、胸部検診の精密検査未受診者へのアンケート調査を実施する。 ・40歳女性に乳がん検診、20歳女性に子宮頸がん検診の無料クーポン券を配布する。 ・40歳男性にがん検診の受診勧奨を行う。 ・20歳女性及び40歳男女に、がん検診受診の再勧奨を行う（11月予定）。 ・集団検診の胃がんリスク検診受診者に、胃がんの発生リスクに関するちらしを結果通知に同封する。 ・ホームページに市民健診の案内を載せる。		・広報課の選考を通ったため、作成して市施設等へ掲示した ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施を見送った ・胃がんリスク・大腸がん・胸部・乳がん・子宮頸がん検診の精密検査未受診者に対し、受診勧奨とともに未受診理由の調査を実施。胃がんリスクでは273人に発送し、181人が回答。大腸がんでは643人に発送し、449人が回答。胸部では278人に発送し、188人が回答。乳がんでは24人に発送し、20人が回答、子宮頸がんでは74人に発送し、43人が回答した。返信がなかった方へのフォローは調査時に精密検査受診勧奨文書を送付した。精密検査未受診者への未受診理由で一番多かった理由は、胃がんリスク検診では、「なんとなく受けそびれた」、大腸がん検診では「再度検診の結果で考えようと思った」、胸部検診では「毎回同じ結果なので受けなかった」、乳がん検診では「なんとなく受けそびれた」、子宮頸がん検診では「精密検査が必要だと言われなかった」だった。 ・40歳女性2,090人に乳がんの無料クーポン券を送付し534人が受診、20歳女性1,929人に子宮頸がん検診の無料クーポン券を送付し316人受診した。 ・40歳男性2,192人にがん検診の受診勧奨を行い、延べ223人受診した。 ・20歳女性及び40歳男女6,184人に、がん検診受診の再勧奨を行った。 ・集団検診の胃がんリスク検診を実施した期間については結果通知に胃がんの発生リスクに関するちらしを同封した。 ・ホームページに市民健診の案内を載せた。		・「市民健診・がん検診」啓発ポスターを作成し、市の掲示板などに掲示する。 ・市民健診の講演会を開催する。 ・胃がんリスク、乳がん、子宮頸がん、大腸がん、胸部検診の精密検査未受診者へのアンケート調査を実施する。 ・40歳女性に乳がん検診、20歳女性に子宮頸がん検診の無料クーポン券を配布する。 ・40歳男性にがん検診の受診勧奨を行う。 ・20歳女性及び40歳男女に、がん検診受診の再勧奨を行う（10月予定）。 ・集団検診の胃がんリスク検診受診者に、胃がんの発生リスクに関するちらしを結果通知に同封する。 ・ホームページに市民健診の案内を載せる。	

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：がん

1) 2) 3) 4) 5)	がんと生活習慣病予防との関係性の周知 (●) がん検診の必要性の周知 (●) がん予防啓発のための講座等の実施 (●) 胸部、大腸、子宮、乳がん、前立腺がん検診の受診者数を増やす取り組み (●) がん検診における要精検受診率の向上 (●)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	C：計画通りできなかった
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	
① ② ③ ④ ⑤	市民健診事業 特定健康診査事業 健康教育事業 健康づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・広報等での啓発や市民健診結果説明会の有効活用 ・健康教室の実施 ・講演会の実施 ・ポスター作成やパンフレットの配布 ・各種イベント等による啓発 ・精密検査未受診者へのアンケート調査 ・精密検査受診者へのパンフレットの配布（集団検診） 	健康増進課 (健康増進 担当)	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点と、保健所として新型コロナウイルス感染症業務に取り組んだため、事業が中止となった。 感染者数が少ない時期に可能な限り事業を実施したが、計画通りとはいえない。	
				課題と 今後の方向 (改善案)	病態別栄養・運動教室については令和3年度まで病態別に実施していたが、いずれの疾患においても基本的な予防方法は共通しているため「生活習慣病予防教室」と名称をかえて今後は実施する。動画やHPを活用し生活習慣病予防に関する知識の普及啓発を行う。感染対策を行い実施できる方法を検討する。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
・ロコモ予防講演会、健康づくり講演会、ウォーキング講演会・講座、生活習慣病予防講演会、メタボ対策講演会等の実施		→	・病態別運動教室 2回実施 17名参加 ・体も脳もスッキリ楽しく運動教室 1回実施 10名参加 ・地域・職域連携教室 3回実施 143名参加 ・卒煙教室 5回実施 3名参加	→	・講演会、個別相談等の機会や、HPなどでがん検診受診勧奨及び自己検診の啓発を行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画 令和3年度進行管理 分野別 事務局評価

	重点目標	評価指数	事務局全体評価	評価理由
がん	がんの死亡者を減らす	・75歳未満のがんの年齢調整死亡率	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった事業もあったが、計画に沿って可能な限り実施できた。 検診受診率の低下により、今後、がんの早期発見が遅れる可能性があり経過を注視する必要がある。また、多様な手段を用いて生活習慣病予防や検診受診への啓発を行う必要がある。

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：循環器疾患・糖尿病

1)	健康診断を受けやすい環境の整備 (●)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた	
2)	健康診断の必要性の周知 (●)					
3)	必要に応じた健康診断後のフォローの実施 (●)					
4)	生活習慣病(脳血管疾患、虚血性心疾患、高血圧、脂質異常症、糖尿病)、メタボリックシンドローム 予防に関する知識の普及 (●)					
5)	生活習慣病予防と改善のための食事や運動の講座等の実施 (●)					
番号	事業名	事業内容	担当課			
①	市民健診事業	<ul style="list-style-type: none"> 各健康診査の実施 市のホームページ等に医療機関情報(日曜診療等)掲載 集団健診の休日健診の開催回数増加 広報よこすかに啓発記事の掲載 かかりつけ医による個別受診勧奨 イベントでの広報活動・生活保護等の特定保健指導の実施 市民健診結果説明会の有効活用・各種健康教室の実施 地域や職場からの依頼による健康教育の実施 ポスター・ちらし・市ホームページを利用した普及啓発 ヘルスマイトによる委託事業の実施 各種イベント等による啓発・各種健康相談の実施 	健康管理支 援課 (市民健診 担当)	担当課 評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部 の健診項目を限定して実施したが概ね計画して いた事業について実施することができた。	
③	特定健康診査事業 (国保・社保)			健康管理支 援課 (市民健診 担当)	課題と 今後の方向 (改善案)	各事業は引き続き継続して実施する。
⑤	健康づくり推進事業					
⑦	健康教育事業					
⑧	健康相談事業					
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画		
<ul style="list-style-type: none"> 集団健診は5月～翌年の3月15日まで実施する。個別健診は5月～翌年2月まで実施する。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため健診項目について限定して実施予定) 日曜日に健診を実施している医療機関をホームページに掲載する。 集団健診の休日健診を日曜日に6回・土曜日に4回実施する。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現時点では中止) 広報よこすかに市民健診の案内記事を月一回掲載する。 集団健診の結果説明会を開催する。 国保の特定保健指導(動機付け・積極的)の対象者(希望者)に特定保健指導を実施する。 慢性腎臓病(CKD)や透析に至ることを防ぐため、健診実施医療機関を通じて、糖尿病や高血圧の治療には至っていない生活習慣病予備軍の者に対して、CKDパンフレットを配布する。 		→	<ul style="list-style-type: none"> 集団健診は5月から3月17日まで健診を実施し、5月から10月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため健診項目を限定して実施した。個別健診は5月～翌年2月まで実施した。 日曜日に健診を実施している医療機関をホームページに掲載した。 集団健診の休日健診は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためR3年度は中止した。 広報よこすかに市民健診の案内記事を10月号までは月一回掲載した。11月号以降は広報の方針変更に伴い、3か月毎に記事を掲載した。 集団健診の結果説明会は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止した。 特定保健指導については年48回59人(動機付け36回52人、積極的12回7人)実施した。 健診実施医療機関145機関を通じて、生活習慣病予備軍の者に対して、CKDのパンフレット2,840部を配布した。 	→	<ul style="list-style-type: none"> 集団健診は5月～翌年の3月16日まで実施する。個別健診は5月～翌年2月まで実施する。 日曜日に健診を実施している医療機関をホームページに掲載する。 集団健診の休日健診を日曜日に6回・土曜日に4回実施する。 広報よこすかに市民健診の案内記事を掲載する。 集団健診の結果説明会を開催する。 国保の特定保健指導(動機付け・積極的)の対象者(希望者)に特定保健指導を実施する。 慢性腎臓病(CKD)や透析に至ることを防ぐため、健診実施医療機関を通じて、糖尿病や高血圧の治療には至っていない生活習慣病予備軍の者に対して、CKDパンフレットを配布する。 	

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：循環器疾患・糖尿病

1)	健康診断を受けやすい環境の整備 (●)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	C：計画通りできなかった
2)	健康診断の必要性の周知 (●)				
3)	必要に応じた健康診断後のフォローの実施 (●)				
4)	生活習慣病（脳血管疾患、虚血性心疾患、高血圧、脂質異常症、糖尿病）、メタボリックシンドローム予防に関する知識の普及 (●)				
5)	生活習慣病予防と改善のための食事や運動の講座等の実施 (●)				
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	
① ③ ⑤ ⑦ ⑧	市民健診事業 特定健康診査事業 (国保・社保) 健康づくり推進事業 健康教育事業 健康相談事業	<ul style="list-style-type: none"> 各健康診査の実施 市のホームページ等に医療機関情報（日曜診療等）掲載 集団健診の休日健診の開催回数の増加 広報よこすかに啓発記事の掲載 かかりつけ医による個別受診勧奨 イベントでの広報活動・生活保護等の特定保健指導の実施 市民健診結果説明会の有効活用・各種健康教室の実施 地域や職域からの依頼による健康教育の実施 ポスター・ちらし・市ホームページを利用した普及啓発 ヘルスマイトによる委託事業の実施 各種イベント等による啓発・各種健康相談の実施 	健康増進課 (健康増進 担当)	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点と、保健所として新型コロナウイルス感染症業務に取り組んだため、事業が中止となった。 感染者数が少ない時期に可能な限り事業を実施した。</p> <p>病態別等栄養・運動教室については令和3年度まで病態別に実施していたが、いずれの疾患においても基本的な予防方法は共通しているため「生活習慣病予防教室」と名称をかえて実施する。動画やHPを活用し生活習慣病予防に関する知識の普及啓発を行う。 個別相談は引き続き実施していく。 感染対策を行い、実施できる方法を検討する。</p>	
令和3年度計画		令和3年度実績			令和4年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ロコモ予防講演会、健康づくり講演会、ウォーキング講演会・講座、生活習慣病予防講演会、メタボ対策講演会等の実施 ラジオ体操市民活動団体への支援を実施 病態別教室および病態別運動教室は9月までは中止、9月以降は新型コロナウイルス感染症の状況をみて決定 健康相談、体力チェック、健康運動相談を実施。医師相談については中止 引き続き、個別の健康相談、栄養相談を行う 		→	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、多くの市民が集まる講演会は実施しなかった ラジオ体操サポーターフォローアップ研修の実施はしなかったが、活動が継続するよう活動に必要な物品を希望する団体には配布を行った 病態別栄養教室および病態別運動教室は10月、11月分のみ実施した 病態別栄養教室 1回 7人 病態別運動教室 2回 17人 健康相談 4回実施 3名参加 栄養健康相談 5回実施 7名参加 運動健康相談 14回実施 参加者なし 個別の相談（随時電話）について実施 栄養相談 42件うち病態別栄養指導は8件 	→	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い年齢層を対象とした、講演会を3回実施予定 ラジオ体操サポーターを対象に実施するフォローアップ研修の機会だけでなく、市民全体に講演会を通じて健康づくりに関する普及啓発を実施する。また、ラジオ体操市民活動団体への支援じゃ継続して実施する 「生活習慣病予防教室」を年4回栄養教室と運動教室を継続的に市民が参加できるように日程を調整し実施する 個別の健康相談を実施する 運動健康相談は、健康相談の中に集約して実施する。 個別の相談（随時電話）は継続して実施する 栄養相談 42件うち病態別栄養指導は8件

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：循環器疾患・糖尿病

1) 2) 3)	健康診断を受けやすい環境の整備 (●) 健康診断の必要性の周知 (●) 必要に応じた健康診断後のフォローの実施 (●)			令和3年度 取組について の担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	第2期データヘルス計画に沿って、効果・効率的な事業の展開に努めた。新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた事業の実施を一部変更するなどの対応を取らざるを得なかった。
② ④ ⑥	特定健康診査事業 (国保) 特定保健指導事業 (国保)	・40歳から74歳までの国保被保険者に対する特定健康診査の実施 ・内臓脂肪型肥満に着目した検査項目での健診を、保健所健診センター及び医療機関に委託し実施 ・毎年5月に受診券を送付 広報紙、ホームページ等で周知 ・40歳から74歳までの国保被保険者に対する特定健康診査の実施後、対象者へ利用券を送付し、特定保健指導を医療機関及び、ICTについては民間事業者に委託し実施	健康管理支援課 (国保特定健診・保健担当)	課題と今後の方向(改善案)	・既存事業については、引き続き継続して実施する。 ・特定保健指導の実施方法について、自宅からでも利用可能な利便性の高いICTについて更に周知を進め、内臓脂肪型肥満の減少を目指す。
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画	
・はがき・電話による特定健康診査受診勧奨	→	・受診勧奨はがき 22,754通 / 電話勧奨実施数は853人 ・受診勧奨等により対象者ごとに文面を工夫した勧奨はがきを作成。	→	・はがき・電話による特定健診勧奨に加え、新たにSMS(ショートメール)による勧奨の実施 ・受診勧奨通知の内容改善(個人属性や受診動向等の分析による文面の工夫)	→
・受診勧奨通知の内容改善(個人属性や受診動向等の分析による文面の工夫)	→		→		→
・早期受診促進キャンペーン	→	・令和3年5~8月受診者を対象として実施。	→	・早期受診促進キャンペーン	→
・人間ドック費用の一部助成	→	・人間ドック費用 401件助成	→	・人間ドック費用の一部助成	→
・39歳被保険者を対象にした郵送型簡易血液検査の実施	→	・39歳被保険者を対象にした郵送型簡易血液検査 89件	→	・勤務先での健康診断結果提出で記念品を贈呈	→
・勤務先での健康診断結果提出で記念品を贈呈	→	・勤務先での健康診断結果提出者に記念品を92件贈呈	→	・特定健康診査結果やレセプトデータに基づいて策定し中間評価を実施した、第2期データヘルス計画の推進	→
・特定健康診査結果やレセプトデータに基づいて策定し中間評価を実施した、第2期データヘルス計画の推進	→	・第2期データヘルス計画の推進	→		→
・生活習慣病発症予測通知(生活習慣病の発症リスクを数値化した通知)を用いたハイリスク者への通知	→	・生活習慣病発症予測通知を 283通発送	→	・これまでの通知内容を見直し、より特定保健指導の利用意欲を増やすようなデザインや内容とする。	→
・はがき・電話による特定保健指導利用勧奨	→	・利用勧奨はがき 1,450通/電話勧奨 853件実施(蔓延防止法施行期間中は積極的な電話勧奨を中止)	→	・事業者委託により、夜間・休日を含む電話勧奨を実施	→
・ハイリスク者への保健指導の実施	→	・血圧・血糖・脂質のハイリスク者について医療機関への受診勧奨を実施(通知・電話)	→	・ハイリスク者への保健指導の実施	→
・糖尿病性腎症重症化予防に関する取り組み	→	・糖尿病性腎症重症化予防プログラムを9名に実施	→	・糖尿病性腎症重症化予防に関する取り組み	→
・市医師会と連携したCKD病診連携システムの推進	→	・横須賀市医師会及び腎臓専門医と協働して構築した、特定健診の結果で腎機能低下が疑われる受診者が、適切な医療を受けられる仕組みの推進	→	・市医師会と連携したCKD病診連携システムの推進、情報共有の場を設ける取り組み	→
・肥満対策としてチラシ等を利用したポピュレーションアプローチの継続	→	・啓発チラシを作成し、特定健診結果に同封した。	→	・肥満対策としてチラシ等を利用したポピュレーションアプローチの継続	→

A：計画通りできた
B：概ね計画通りできた
C：計画通りできなかった

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画 令和3年度進行管理 分野別 事務局評価

	重点目標	評価指数	事務局全体評価	評価理由
循環器疾患・糖尿病	メタボリックシンドローム予備軍・該当者を減らす	<ul style="list-style-type: none"> ・脳血管疾患年齢調整死亡率 ・虚血性心疾患年齢調整死亡率 ・メタボリックシンドロームの予備軍・該当者の割合 ・糖尿病及び予備軍と考えられる人の割合 ・高血圧及び予備軍と考えられる人の割合 ・脂質異常症及び予備軍と考えられる人の割合 	B	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、通常の事業が実施できなかったが、実施内容や実施時間を短縮する等工夫して実施できた。今後は、検診の実施については既存事業を継続し、教室の実施については来所型のものだけでなく、オンラインの活用をしながら実施したい。また、職域との連携も意識し関係づくりをしていく。</p>

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表
 取り組みの分野：健康づくりを目的としたネットワーク
 (1) 健康づくりの発信源としてのボランティアの育成
 (2) 地域健康づくりネットワークへの取り組み

(1)-1)	ヘルスマイトよこすかの会員数を増やす取り組み (●■)	令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた	
(1)-3)	ラジオ体操サポーターを育成する取り組み (●)			
(2)-1)	地域健康教育、講座の実施 (●■)			
(2)-2)	健康づくりグループの育成 (●■)			
(2)-3)	ヘルスマイトの活動の周知 (●■)			
(2)-5)	地域職域との連携を図る(ラジオ体操の推進、食事バランスの啓発、禁煙対策、適量飲酒、こころの健康など) (●■)			
(2)-6)	ラジオ体操登録団体の支援 (●)			
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由
① ③ ⑦ ⑨ ⑩ ⑫ ⑬	健康づくり推進事業 健康教育事業	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくりリーダーの育成 ラジオ体操サポーター養成講座、フォローアップ研修の開催 地域からの依頼による健康教育の実施 ホームページへの掲載やチラシの配布等による周知 職域との連携による健康教育の実施 各種イベントによる啓発 スタートセットの配布 ホームページやチラシ等での会場の周知 活動発表会の実施 ラジオ体操講師の派遣 	健康増進課 (健康増進 担当)	<ul style="list-style-type: none"> ヘルスマイト養成講座は新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら内容を変更して実施した。また、ヘルスマイトによる自主研修の支援なども行った。 活動周知としては市HPや市内食料品店でレシピ配布などを行った。 地域職域連携教室は、デジタル媒体を活用して行った。
				<ul style="list-style-type: none"> 健康づくりの発信源としてボランティアの育成と、ボランティアの活動の周知をチラシなど配布し行う。 7月に健康増進課でイベントを実施予定。 開催時にはヘルスマイトよこすかの協力を得る。
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画
<ul style="list-style-type: none"> フォローアップ研修、活動発表会の実施をする活動グループ通信は、年1回送付をする 地域職域連携教室は、今年度も実施。実施方法は新型コロナウイルス感染症の感染状況を見て判断する ヘルスマイト会員の活動周知や活動の場について支援を行う。 食育推進キャンペーンは新型コロナウイルス感染症が終息に向かい実施可能であれば、開催を検討する。開催する際はヘルスマイトの協力を得られるよう調整する。 ヘルスマイトよこすかを増やす取り組みとして、養成講座を実施する。 	→	<ul style="list-style-type: none"> フォローアップ研修、活動発表会は未実施。緊急事態宣言中には、自宅で実施できる体操のハンフレットを郵送した。また、活動グループ通信の送付を行った 依頼のあった地域職域連携教室は、講義内容をDVDに収録し動画で2回実施した。 ヘルスマイト会員の活動周知としてレシピの配布を行った(14レシピ、3705枚配布) 継続研修の実施 2回32人 委託事業については、調理実習(試食を伴う)、保育園へのアプローチであったための、新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み中止とした ヘルスマイトよこすか養成講座を新型コロナウイルス感染症を鑑み、講座内容を調整し実施。8回予定中2回の講義および課題を出題し、提出をもって講義内容の補完とした。養成講座参加者3名のうち2名が令和4年度新規会員となった。 	→	<ul style="list-style-type: none"> ラジオ体操活動グループの活動状況の把握は継続して行い、活動が継続するよう支援する 地域職域連携教室は、今年度も実施する ヘルスマイトよこすかの活動周知、レシピを活用した食育として継続予定 委託事業については、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら試デモンストラーションや講話を中心とした内容の検討や試食方法を検討し実施する。 ヘルスマイトよこすか養成講座を実施し、ヘルスマイトよこすかとして活動する市民を増やす。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表
 取り組みの分野：健康づくりを目的としたネットワーク
 (1) 健康づくりの発信源としてのボランティアの育成
 (2) 地域健康づくりネットワークへの取り組み

(1)-2) (2)-1)	介護予防サポーターの活用 (●) 地域健康教育、講座の実施 (●■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	令和2年度は実施できない事業が多かったが、感染対策に注意しながら少しずつ実施することができた。
② ⑧	地域介護予防活動支援 事業	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防サポーターの育成及び活動支援 地域からの依頼による介護予防に関する講座の実施 地域包括支援センターによる介護予防に関する講座の実施 	健康増進課 (介護予防 担当)	課題と 今後の方向 (改善案)	新型コロナウイルス感染症の状況により、実施回数および定員が変更になる可能性がある。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
<ul style="list-style-type: none"> (地域) 地域の底力アップ教室 3回×12包括 (地域) 地域型介護予防教室 240回 延3,600人 (地域) ふれあい地域健康教室 50回 延1,500人 (地域) 介護予防サポーター養成講座 1コース 実30人 (地域) 介護予防サポーターフォローアップ研修 300人 (地域) 地域型介護予防サポーター養成講座 3コース 実60人 		→	<ul style="list-style-type: none"> (地域) 地域の底力アップ教室 7回 延76人 (地域) 地域型介護予防教室 87回 延1,229人 (地域) ふれあい地域健康教室 19回 延548人 (地域) 介護予防サポーター養成講座 1コース 実21人 (地域) 介護予防サポーターフォローアップ研修 147人 (地域) 地域型介護予防サポーター養成講座 3コース 実49人 	→	<ul style="list-style-type: none"> (地域) 地域の底力アップ教室 3回×12包括 (地域) 地域型介護予防教室 240回 延3,600人 (地域) ふれあい地域健康教室 50回 延1,500人 (地域) 介護予防サポーター養成講座 1コース 実30人 (地域) 介護予防サポーターフォローアップ研修 250人 (地域) 地域型介護予防サポーター養成講座 3コース 実20人

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表
 取り組みの分野：健康づくりを目的としたネットワーク
 (1) 健康づくりの発信源としてのボランティアの育成
 (2) 地域健康づくりネットワークへの取り組み

(2)-1)	地域健康教育、講座の実施 (●■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	各教室は、コロナ感染症予防に留意しながら、おおむね予定 とおり実施した。
④	周産期支援事業 母子健康教育指導事業	・妊娠期から子育て期の各種教室の実施 ・地域からの依頼による健康教育の実施	地域健康課	課題と 今後の方向 (改善案)	コロナ感染症予防に留意しながら、各事業を引き続き継続し て行う。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子育て期の各種教室などにおいて、妊婦や母親 同士の情報交換や交流、相談の機会を継続して提供する。 ・地域からの依頼による健康教育を継続して実施する。 		→	プレママプレパパ教室：46回・延282人 妊産婦サロン：27回・延114人 対象別サロン：7回・延43人 オンラインサロン：8回・0人 母乳相談：34回・延45人 育はぐ教室（6～10か月の親子を対象）：51回・138組 延277人 スカリン育児相談：14回・52組延106人 多胎児子育て支援教室：5回・7組延25人 多胎児子育て支援教室（全体会）：1回・5組20人	→	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子育て期の各種教室などにおいて、妊婦や母親 同士の情報交換や交流、相談の機会を継続して提供する。 ・地域からの依頼による健康教育を継続して実施する。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表
 取り組みの分野：健康づくりを目的としたネットワーク
 (1) 健康づくりの発信源としてのボランティアの育成
 (2) 地域健康づくりネットワークへの取り組み

(2)-1)	地域健康教育、講座の実施 (●■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	C：計画通りできなかった
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	新型コロナウイルスの影響により、計画通りに実施することができなかった。
⑤	コミュニティセンター 運営管理事業	・コミュニティセンターにおける各種講座の実施	地域コミュ ニティ支援 課 各行政セン ター	課題と 今後の方向 (改善案)	オンラインでの実施等、工夫をしながら今後も事業を実施していきたい。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者学級の内容を充実させるとともに、参加者の増加に努める。 ・家庭教育学級においても引き続き内容の充実と参加者増加に努める。 		→	<ul style="list-style-type: none"> 各コミュニティセンターで高齢者学級を9コミュニティセンターで実施した(うち3館は新型コロナウイルスの影響によりすべて中止)。計36回実施し、参加者は563名 ・家庭教育学級では、親子などを対象とした講座を実施した。36回実施し、参加者は497名 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者学級の内容を充実させるとともに、参加者の増加に努める。 ・家庭教育学級においても引き続き内容の充実と参加者増加に努める。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表
 取り組みの分野：健康づくりを目的としたネットワーク
 (1) 健康づくりの発信源としてのボランティアの育成
 (2) 地域健康づくりネットワークへの取り組み

(2)-1)	地域健康教育、講座の実施 (●■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響は避けられなかったものの、令和2年度に比して施設自体の休館、時間短縮が減り、感染防止対策も定着し、健康増進に関連する講座を開催することができた。
⑥	生涯学習センター運営管理事業	・各種講座、市民大学の開催	生涯学習課	課題と今後の方向(改善案)	令和4年度当初時点では、新型コロナウイルス感染症の状況が徐々に改善しつつあるように見え、実際に集まっての集合講座が以前より開催しやすい状況となっている。講座そのもの内容に加え、実際に集まって人と会うことも健康増進には有効と考えるため、引き続き感染防止対策を講じながら、講座等を実施したい。
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策の状況に応じ、生涯学習センター指定管理事業において、市民大学を含む各種講座を実施する。 ・実施可能であれば、市民大学などにおいて、健康に関する講座を実施する。 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて、市民大学を年間56講座実施した。 ・健康に関する講座は、市民大学などにおいて、13講座実施した。 実施した講座の内容と参加者数 <ul style="list-style-type: none"> ・人生100年時代を生き抜くからだづくり/73人 ・『更年期』と女性のヘルスケア/22人 ・家族と自分のための食育講座/17人 ・東洋医学で実践する“健康の秘訣”/90人 ・辛口ジャーナリストが語る医療と介護/90人 ・シニアのためのストレッチ&コアトレ入門/37人 ・“認知症にやさしいまちづくり”講座/75人(対面43人、オンライン32人) ・薬膳講座 薬膳から健康を考える/44人 ・腸活講座 セルフ腸もみレッスン付き/10人 ・童謡唱歌で指脳活!!健康生活/8人 ・健康セミナー<免疫、体温の関係>/15人 ・頭も身体も健康に!シニアの為にリトミック/7人 ・腰痛・肩こり改善!姿勢もキレイに骨盤調整/17人 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ、生涯学習センター指定管理事業において、市民大学を含む各種講座を実施する。 ・実施可能であれば、市民大学などにおいて、健康に関する講座を実施する。

A：計画通りできた
 B：概ね計画通りできた
 C：計画通りできなかった

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表
 取り組みの分野：健康づくりを目的としたネットワーク
 (1) 健康づくりの発信源としてのボランティアの育成
 (2) 地域健康づくりネットワークへの取り組み

(2)-4		スポーツ推進委員の活用 (●)		令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	C：計画通りできなかった	
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	新型コロナウイルスの影響で開催できない行事 が多くあった。	
⑪	新体カテスト測定員養成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・新体カテスト測定員講習会の実施 ・学校へのスポーツ推進委員の派遣 ・スポーツフェスタの開催 	スポーツ振 興課	課題と 今後の方向 (改善案)	新型コロナウイルスの影響が今後も継続すると 思われるが、開催の可能性を今後も検討してい く。	
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画		
<新体カテスト測定員講習会の実施> ・令和4年2月に新体カテスト測定員講習会を開催予定。		→	<新体カテスト測定員講習会の実施> 令和4年2月19日に開催し、新体カテストの座学・実技な どの講習会を行った。新任の推進委員を含めた17名が参加 した。		→	<新体カテスト測定員講習会の実施> ・令和5年2月に新体カテスト測定員講習会を開催予定。
<学校へのスポーツ推進委員の派遣> ・新型コロナウイルスの影響で中止。		→	<学校へのスポーツ推進委員の派遣> ・新型コロナウイルスの影響で中止。		→	<学校へのスポーツ推進委員の派遣> ・令和4年5月以降希望する小学校へ派遣し、新体カテスト の補助を行う予定。
<スポーツフェスタの開催> ・令和3年10月2日(土)によこすかスポーツフェスタ 2021を開催し、スポーツ推進委員が役員となって新体カテ ストの測定を行う予定。		→	<スポーツフェスタの開催> ・新型コロナウイルスの影響で中止。		→	<スポーツフェスタの開催> ・令和4年10月10日(月)によこすかスポーツフェスタ 2022を開催し、スポーツ推進委員が役員となって新体カ テストの測定を行う予定。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画 令和3年度進行管理 分野別 事務局評価

	重点目標	評価指数	事務局全体評価	評価理由
健康づくりネットワークを目的とした	健康づくり活動に主体的にかかわっている人を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進員の数 ・ラジオ体操を指導できる人数 	B	<p>新型コロナウイルスの感染拡大の影響によりすべての地域活動が縮小し、計画通りに実施できなかった取り組みもある。しかし感染防止対策を講じて、可能な限り実施した。また、従来の対面式の講座だけでなく、オンラインの活用や講座以外の方法での啓発活動を実施した。今後は、多様な手法を用いて健康づくり活動が普及できるよう支援を継続する。</p>

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

1) 2) 4) 8) 9)	健康づくり教室や食育教室の実施 (■) 1人で食事をするこもを減らす取り組み (■) 食育に関する情報の提供 (■) よく噛んで味わって食べるなどの食へ方の啓発 (■) 農業体験を経験する機会の提供 (■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課		
① ⑤ ⑧ ⑩ ⑫	食育活動 食指導 園内菜園	<ul style="list-style-type: none"> 食育パフォーマンスの実施 食事のおたよりの配布 毎日の給食時に保育士等による食指導および共食 依頼による食育講話の実施 園内菜園の実施 	子育て支援課	担当課 評価理由	新型コロナウイルス感染症予防による対応規制により、計画通りの実施ができなかった事業もあるが、園児にとって身近な題材をテーマに取り組みをした。
				課題と 今後の方向 (改善案)	令年度も新型コロナウイルス感染症予防対策は続くと思われるが、新しい生活様式を取り入れ感染予防を考慮しながら実施に向けて対応していく予定である。
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 食育パフォーマンスの実施 食事のおたよりの配布 毎日の給食時に保育士等による食指導および共食 依頼による食育講話の実施 園内菜園の実施 ヘルスマイトによる和食文化「はしについて」講話と実演 幼児のクッキング講座「中国の食文化にふれよう～餃子～」 	→ → → → → →	<ul style="list-style-type: none"> 園児を対象とした食育パフォーマンスの実施 9園 テーマ：だして味わう和食の日をテーマにリーフレット・ポスターを用いて各園保育士から講話の実施。 食事のおたよりの配布 認可、認可外保育施設96施設へ毎月送付 毎日の給食時に保育士等による食指導は毎食実施。(供食については、新型コロナウイルス感染症予防のため園児とは、離れて食事を摂取) 園独自の食育活動。 依頼による食育講話、保護者にむけての食育講話 新型コロナウイルス感染症予防のため実績なし 園内菜園を実施し給食に取り入れる。 ヘルスマイトによる和食文化「はしについて」講話と実演 新型コロナウイルス感染症予防のため実績なし。 幼児のクッキング講座「中国の食文化にふれよう～餃子～」 新型コロナウイルス感染症予防のため実績なし。 	→ → → → → →	<ul style="list-style-type: none"> 食育パフォーマンスの実施 食事のおたよりの配布 毎月掲示している「19日は食育の日」を参考にミニ講座 毎日の給食時に保育士等による食指導および共食 依頼による食育講話の実施 園内菜園の実施 ヘルスマイトによる和食文化「はしについて」講話と実演 幼児のクッキング講座「中国の食文化にふれよう～餃子～」 	

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

1) 2) 4) 8)	健康づくり教室や食育教室の実施 (■) 1人で食事をするこどもを減らす取り組み (■) 食育に関する情報の提供 (■) よく噛んで味わって食べるなどの食べ方の啓発 (■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	地域からの依頼については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況の影響が依頼がなかったが、広く情報を発信するために市HPの整理などを行い、情報を得やすい環境を整えた。
② ⑥	周産期支援事業 母子健康教育指導事業	・地域からの依頼による健康教育の実施	健康増進課 (健康増進 担当)	課題と 今後の方向 (改善案)	乳幼児健診や各種教室の内容をホームページで発信する一方、電話相談などで個別対応を実施していく。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児健診や各種教室などにおいて、授乳・離乳の支援ガイドなどの情報を発信する。 また、共食の重要性、妊娠期から乳幼児期に必要な食の情報提供、よく噛んで食べるなどの食べ方について普及啓発を引き続き行う。 		—	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠期から乳幼児期に必要な食の情報提供、よく噛んで食べるなどの食べ方について普及啓発を行った。 動画を含む情報発信を ホームページなどで行った。 	—	<ul style="list-style-type: none"> 離乳食期、幼児期の各種教室などにおいて 授乳離乳の支援ガイドに基づいた情報を発信していく。 HPなどを活用し必要な情報を必要な人が受け取ることができる環境を整備する。 共食の重要性、妊娠期から乳幼児期に必要な食の情報提供、よく噛んで食べるなどの食べ方について普及啓発を引き続き行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

2) 4) 8)	1人で食事をするこどもを減らす取り組み(■) 食育に関する情報の提供(■) よく噛んで味わって食べるなどの食べ方の啓発(■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	乳幼児健診や電話相談などで対応した。
⑥ ⑨ ⑰	訪問指導 母子健康診査事業 → 母子健康診査事業	・妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問の実施	健康管理支 援課	課題と 今後の方向 (改善案)	乳幼児健診や電話相談などで対応していく。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
・乳幼児健診などにおいて、授乳・離乳の支援ガイドなどの情報を発信する。 また、共食の重要性、妊娠期から乳幼児期に必要な食の情報提供、よく噛んで食べるなどの食べ方について普及啓発を引き続き行う。		→	・妊娠期から乳幼児期に必要な食の情報提供、よく噛んで食べるなどの食べ方について普及啓発を行った。	→	・乳幼児健診などにおいて、共食の重要性、妊娠期から乳幼児期に必要な食の情報提供、よく噛んで食べるなどの食べ方について普及啓発を引き続き行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

1)	健康づくり教室や食育教室の実施 (■)			令和3年度 取組について の担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた	
3)	栄養成分表示の活用方法の普及 (■)					
4)	食育に関する情報の提供 (■)			担当課 評価理由	保健所として新型コロナウイルス感染症業務を最優先に取り組んだため、事業が中止となった。「おうちで作ろう！健康バランスメニュー」「健康のための外食・コンビニ食の選び方」「栄養成分表示活用方法について」など市HPを活用し情報発信を行った。「よこすかE表示」は、生活衛生課主催の食品衛生責任者講習用YouTubeによこすかE表示の動画を組み込み、周知を行った。市民向けの動画配信を実施した。「よこすかE表示」登録件数は目標値の90%を超えている。また、昨年引き続き、6月に市役所展示コーナーにて食育に関する展示を行い、普及啓発を行った。	
7)	よこすかE表示メニュー設置店、普及協力店を増やす取り組み (■)					
8)	よく噛んで味わって食べるなどの食べ方の啓発 (■)					
10)	食の循環や環境を意識した食育の推進 (■)					
番号	事業名	事業内容	担当課			課題と 今後の方向 (改善案)
③ ⑦ ⑪ ⑮ ⑱ ㉒	健康づくり推進事業 健康食生活推進事業 健康教育事業	<ul style="list-style-type: none"> 食育推進教室の実施 地域、職域からの依頼による健康教育の実施 ヘルスメイトによる委託事業の実施 外食の栄養成分表示を上手に活用するための教室の実施 ポスター・ちらし・市ホームページを利用した普及啓発 食育推進キャンペーンの実施 食品ロス削減を推進するための普及啓発 	健康増進課 (健康増進担当)			感染対策を行いながら実施する。 従来の方法に加え、オンラインでの普及啓発を実施する。
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画		
<ul style="list-style-type: none"> 食育を基本テーマとして、動画の配信などホームページを活用して周知を図る。 		→	<ul style="list-style-type: none"> ホームページを活用して食育の周知を図る 栄養成分表示、食事バランスガイドについては各種教室や、ヘルスメイトよこすか養成事業にて周知も行った 「よこすかE表示」普及協力店への掲示を依頼した。 「よこすかE表示」メニュー設置店の店舗専用ポスターを作成し、市民への周知として動画を配信した。視聴再生回数(184回 2022年4月30日現在) 6月に市役所展示コーナーで食育展示を実施。 	→	<ul style="list-style-type: none"> 食育講座講師をヘルスメイトよこすかに依頼し、ヘルスメイトよこすかの活動の場の確保と、より市民に近い立場からの食育教室を実施する 栄養成分表示、食事バランスガイドについては引き続き各種教室やイベントなどで周知を図る 「よこすかE表示」普及協力店へ引き続き掲示による、市民への周知協力依頼及び登録依頼の要請。 「よこすかE表示」メニュー設置店の店舗専用ポスター作成及び市民への周知協力依頼。 	
<ul style="list-style-type: none"> 栄養成分表示、食事バランスガイドについては、既存の教室等で周知を行う。 		→		→		
<ul style="list-style-type: none"> 「よこすかE表示」普及協力店へ引き続き掲示による、市民への周知協力依頼及び登録依頼の要請。 		→		→		
<ul style="list-style-type: none"> 「よこすかE表示」メニュー設置店の店舗専用ポスター作成及び市民への周知協力依頼。 		→		→		
<ul style="list-style-type: none"> 6月に市役所展示コーナーにて食育展示を実施。 		→		→	<ul style="list-style-type: none"> 6月に市役所展示コーナーで食育展示を実施する。 	

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

1) 4) 8)	健康づくり教室や食育教室の実施 (■) 食育に関する情報の提供 (■) よく噛んで味わって食べるなどの食べ方の啓発 (■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた	
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	新型コロナウイルス感染症により、中止せざるを得ない教室もあったが、令和2年度に比べて実施回数、参加人数共に増加した。高齢者福祉計画（8期計画）への移行に伴い事業の見直しを実施したこともあり、概ね計画通りに実施することができた。	
④ ⑫ ⑱	地域介護予防活動支援事業 介護予防普及啓発事業	・地域からの依頼による介護予防に関する講座の実施 ・介護予防に関する知識の普及と教室の実施	健康増進課 (介護予防 担当)	課題と 今後の方向 (改善案)	ふれあい地域健康教室は地域からの依頼により実施するため、同じ団体からの申し込みが多い。新型コロナウイルス感染症の状況により、実施回数および定員が変更になる可能性がある。	
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・（地域）ふれあい地域健康教室 50回 延1,500人 ・（普及）低栄養改善教室 1日コース×8回 延160人 		→ → → → → → →	<ul style="list-style-type: none"> ・（地域）ふれあい地域健康教室 19回 延548人 ・（普及）低栄養改善教室 1日コース×6回 延63人 		→ → → →	<ul style="list-style-type: none"> ・（地域）ふれあい地域健康教室 50回 延1,500人 ・（普及）低栄養改善教室 1日コース×8回 延160人

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

4) 5) 11)	食育に関する情報の提供 (■) 学校給食での地産地消の推進 (■) 学校における食育の推進 (■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	
⑩ ⑬ ⑲ ⑳	学校保健関係指導	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季研修講座「食育」、食指導研修 ・給食だより等による意識啓発 ・学校給食での地場産物の使用の推進（統一献立および自校献立） ・「食に関する指導の全体計画」の策定、実施 ・「給食時間マニュアル」に基づいた給食指導の実践 ・関連各教科における食に関する指導（栄養教諭等の活用も含め）の実践 ・中学校完全給食の開始に合わせた、中学校教職員への研修の充実 ・給食センターを活用した食育の取り組みの検討 	学校食育課	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍にあったが、書面やオンライン等、開催方法を工夫し、可能な範囲で研修や会議を開催した。 ・地場産物の使用割合（15.0％）は、目標値（15.4％）に達しなかったが、近づけることができた。 ・中学校給食の開始や、給食だより等の発行、教職員対象の食育研修等、食育推進に取り組むことができた。 	
				課題と 今後の方向 (改善案)	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校が作成する「食に関する指導の全体計画」について、令和3年度は研修や作成のポイントをまとめた動画配信等を行ったが、その意義や留意点等に対する教職員の理解を深めるため、継続的に周知を図る。 ・栄養教諭を中心とした食育ネットワークを活用し、中学校においても給食を通じた食育を推進する。
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・食育研修を、夏季研修講座に位置付け実施する。また、基準献立予定表、給食だより、食育だより等を発行する。 ・統一献立における地場産物の使用割合を15.4％以上を目指す。 ・学校における食育の推進体制づくりを支援するため、市立学校食育担当者会議を開催する。 <p>(小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食時間マニュアルを活用し、児童が給食を通して、望ましい食習慣とその実践力を身に付けられるよう指導する。 <p>(中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食時間マニュアル（中学校版）の発行、中学校巡回（5～8月）による説明などにより、給食を通じた食育に関する中学校教職員の理解を深める。 ・9月下旬に完全給食を開始し、給食時間マニュアルを活用し、食育を推進する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・食育研修（「学校現場で食育を推進していくために」講師：文部科学省食育調査官）をオンラインで開催した。 ・基準献立予定表を11回、給食だより（小学校・特別支援学校ごとに発行）、食育だより（中学校給食スタート準備号）を3回、よこすか給食センター通信を1回発行した。また、令和4年1月から市公式ツイッターで給食関連情報を6回発信した。 ・統一献立における地場産物の使用割合 15.0％ ・市立学校食育担当者会を書面により開催した。 ・市内小学校全校で給食時間マニュアルに基づく給食指導を継続して実施した。 ・中学校を巡回し、教職員に配送、配膳等について説明した。また、生徒向け動画を作成し配信した。 ・給食時間マニュアル（中学校版）を発行し、マニュアルに基づく給食指導を促進した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・給食時間マニュアルを活用し、児童生徒が給食を通して食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けられるよう指導する。 ・「食に関する指導の全体計画」の策定など、学校における食育の推進体制づくりを促進するため、教職員対象の食育研修や、市立学校食育担当者会を開催する。 ・統一献立における地場産物の使用割合15.4％以上を目指す。 ・基準献立予定表、給食だより等の発行、SNSでの給食関係情報の発信等、学校給食を通して、児童生徒、教職員、保護者等の食育への理解を深める。 ・児童生徒の食育につなげるため、学校給食センターにおいて保護者等を対象に食育講座を開催する。 	

A：計画通りできた
B：概ね計画通りできた
C：計画通りできなかった

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

修正

6)	食の安全性の普及啓発 (■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	C：計画通りできなかった
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 となった。
(14)	食品衛生事業	・食のセミナーおよび食品衛生講習会開催	保健所生活 衛生課	課題と 今後の方向 (改善案)	・各事業は可能な範囲で継続して実施する。 ・実施する場合は会場の広さや会場管理者の意 向等を勘案し参加者の人数を決める。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
・希望があれば市民向け食品衛生講習会を可能な範囲で 開催		→	新型コロナウイルスの影響により実施しなかった。	→	・希望があれば市民向け食品衛生講習会を可能な範囲で 開催
・食のセミナーを令和4年3月開催予定		→	新型コロナウイルスの影響により実施しなかった。	→	・食のセミナーを令和5年3月開催予定

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

取り組みの分野：食育

9)	農業体験を経験する機会の提供 (■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、市民が参加するイベントは計画・実施せず、農業に関する媒体を用いた普及・啓発を行った。
②1	地産地消推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・農業体験の実施（児童対象） ・親子酪農体験の実施（児童・保護者対象） 	農水産業振 興課	課題と 今後の方向 (改善案)	新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、令和4年度より農業体験はこれまでの開催方法を変更して実施。各校の希望状況等を踏まえ、今後の実施方法を検討していく。 親子酪農体験は実施せず、畜産関係PRイベントを検討していく。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・農業体験 ※新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況を鑑み、開催中断（予算計上なし） ・畜産関係PRイベント ※新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況を鑑み、開催中断（予算計上なし） 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・農業体験 新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況を鑑み、開催中断 → ・畜産関係PRイベント ※新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況を鑑み、開催中断 ・「よこすか野菜ガイドブック」の配付 市内小・中学校等（73園校）へ「よこすか野菜ガイドブック」を配付し、地産地消に関する授業等で活用できるよう支援した。 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・農業に関する意識啓発及び交流促進事業（農業体験） 市内小学校（2校）で、生産現場や出荷場等の見学、苗や肥料等の提供、生産者による栽培支援等を実施予定。 ・畜産関係PRイベント ※新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況を鑑み、開催中断（予算計上なし）

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：食育

10)	食の循環や環境を意識した食育の推進 (■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	新型コロナウイルスの影響により、子供ごみ教室は概ね実施したが、出前トークがほとんど実施されなかったため。
29	減量化・資源化啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもごみ教室（小・中・高校生対象）及びごみトーク（出前トーク、町内会等対象）での啓発 ・ポスター等による食品ロス削減の啓発 	環境政策課	課題と 今後の方向 (改善案)	今年度についても可能な限り出前トークを活用した啓発や、市ホームページ等を活用した啓発を続けていく。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
ごみトークやごみ問題学習会等の催し物での啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもごみ教室（保育園、幼稚園、小・中・高校生対象）での啓発 ・ごみトーク（出前トーク、町内会等対象）での啓発 ・ごみ問題学習会（町内会等対象）での啓発 食品ロスのホームページをより伝わるよう編集し、インターネットを媒体とした啓発を行う		→ → → →	ごみトークやごみ問題学習会等の催し物での啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもごみ教室（保育園、幼稚園、小・中・高校生対象）での啓発 ・ごみトーク（出前トーク、町内会等対象）での啓発 ・ごみ問題学習会（町内会等対象）での啓発 食品ロスのホームページをより伝わるよう編集し、インターネットを媒体とした啓発を行う	→ → → →	ごみトークやごみ問題学習会等の催し物での啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもごみ教室（保育園、幼稚園、小・中・高校生対象）での啓発 ・ごみトーク（出前トーク、町内会等対象）での啓発 ・ごみ問題学習会（町内会等対象）での啓発 食品ロスのホームページをより伝わるよう編集し、インターネットを媒体とした啓発を行う

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

	重点目標	評価指数	事務局全体評価	評価理由
食育	食文化への理解をすすめる 食育に関心を持つ市民の割合を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・食育に関心を持っている市民の割合 ・学校給食における地場産物を使用する割合（食材料ベース）統一献立による使用率 ・「よこすかE表示メニュー設置店」「よこすかE表示普及協力店数」 ・栄養成分表示が必要だと思う市民の割合 ・（新）食品ロスの削減に取り組んでいる人の割合 	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業の中止や、まん延防止等重点措置の影響で市内飲食店の休業など計画通りの実施が困難な状況ではあったが、オンラインでの研修開催や市HPを活用するなど実施方法を工夫しながら重点目標につながる内容についての普及啓発に努めた。引き続き多様な手法を用いて全世代に対して普及啓発に努めたいと考える。

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：栄養と食生活

(1) ライフステージにあわせた適正体重を維持するための取り組み

(1)-1) (1)-2) (1)-3) (1)-4)	栄養や運動に関する知識の普及啓発、各種講座の実施 (●■) バランスよく(主食・主菜・副菜を摂取することの必要性など)、3食食べることの知識の普及啓発 (●■) 食事バランスガイドなどの活用方法の普及 (●■) 各種講座の実施 (●■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課		
① ⑤ ⑩ ⑭	健康診断 食育活動 調理員講習会	・内科健診の実施 ・食事のおたよりの配布や食育パフォーマンスの実施 ・保育園調理員を対象とした調理講習会の実施	子育て支援課	担当課 評価理由	新型コロナウイルス感染症予防による対応規制により、計画通りの実施ができなかった事業もあるが、園児にとって身近な題材をテーマに取り組みをした。
				課題と 今後の方向 (改善案)	令年度も新型コロナウイルス感染症予防対策は続くと思われるが、新しい生活様式を取り入れ感染予防を考慮しながら実施に向けて対応していく予定である。
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 内科健診の実施 食事のおたよりの配布 食育パフォーマンスの実施 保育施設調理員を対象とした調理講習会の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 内科健診の実施 0～2歳児隔月実施 3～5歳児年3回実施 公立保育園9園723人(適正体重628人、肥満66人、やせ29人)範囲外の割合13.1%。 食事のおたよりの配布 認可、認可外保育施設96施設へ毎月送付 園児を対象とした食育パフォーマンスの実施 9園 テーマ：だして味わう和食の日をテーマにリーフレット・ポスターを用いて各園保育士から講話の実施。 保育施設調理員を対象とした調理講習会の実施 新型コロナウィルス感染症予防のため中止 		<ul style="list-style-type: none"> 内科健診の実施 食事のおたよりの配布 食育パフォーマンスの実施 保育施設調理員を対象とした給食新献立等作り方をビデオ撮影したものを視聴 	

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：栄養と食生活

(1) ライフステージにあわせた適正体重を維持するための取り組み

(1)-1) (1)-2) (1)-3) (1)-4)	栄養や運動に関する知識の普及啓発、各種講座の実施(●■) バランスよく(主食・主菜・副菜を摂取することの必要性など)、3食食べることの知識の普及啓発(●■) 食事バランスガイドなどの活用方法の普及(●■) 各種講座の実施(●■)	令和3年度 取組について の担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課
② ⑥	周産期支援事業 母子健康教育指導事業	・地域からの依頼による健康教育の実施	健康増進課 (健康増進担当)
			担当課 評価理由
			課題と 今後の方向 (改善案)
	令和3年度計画	令和3年度実績	令和4年度計画
	・妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問、教室において、保護者の習慣を含めバランスよく3食食べることの知識の普及を、継続して行う。	→ 乳幼児健診や周産期教室、離乳食や幼児期食育教室、育児相談などでパンフレットなどを活用し、バランスよく3食食べることの知識の普及を行った。 地域依頼による栄養に関する健康教育(0回延0人) プレママ・プレパパ料理教室(10回延10人) 離乳食スタート教室(36回延220人) 離乳食ステップアップ教室(23回延109人) 10か月からの食事と歯の教室(21回延84人) 幼児食スタート教室(12回延31人) 幼児食ステップアップ教室(2回延9人) 4.5歳児食育歯みがき教室(14回1308人) 離乳食・幼児食相談会(18回44人) いずれも新型コロナウイルス感染症の影響により、閉止や密を避けるため定員を減らしたりした。このため、ツイッターやLINEを利用しながらホームページからの情報発信を強化した。	→ ・妊娠期から子育て期における教室において、保護者の習慣を含め食事バランスガイドに基づき、バランスよく3食食べることの知識の普及を継続して行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：栄養と食生活

(1) ライフステージにあわせた適正体重を維持するための取り組み

(1)-1) (1)-2) (1)-3)	栄養や運動に関する知識の普及啓発（●■） バランスよく（主食・主菜・副菜を摂取することの必要性など）、3食食べることの知識の普及啓発（●■） 食事バランスガイドなどの活用方法の普及（●■）			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	乳幼児健診や電話相談などで対応した。
② ⑥ ⑪	訪問指導 母子健康診査事業 → 母子健康診査事業	・妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問の実施	健康管理支 援課	課題と 今後の方向 (改善案)	乳幼児健診や電話相談などで対応していく。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
・妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問において、保護者の習慣を含めバランスよく3食食べることの知識の普及を、継続して行う。		→	乳幼児健康診査などで、バランスよく3食食べることの知識の普及を行った。 乳児健康診査 延1928人 1歳6か月児健康診査 延2159人 3歳児健康診査 延2294人 休日乳幼児健康診査 延127人 (乳児・1歳6か月児・3歳児の健診の再掲)	→	・妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問において、保護者の習慣を含めバランスよく3食食べることの知識の普及を、継続して行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：栄養と食生活

(1) ライフステージにあわせた適正体重を維持するための取り組み

(1)-1) (1)-2) (1)-3) (1)-4)	栄養や運動に関する知識の普及啓発、各種講座の実施（●■） バランスよく（主食・主菜・副菜を摂取することの必要性など）、3食食べることの知識の普及啓発（●■） 食事バランスガイドなどの活用方法の普及（●■） 各種講座の実施（●■）			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	C：計画通りできなかった
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	保健所として新型コロナウイルス感染症業務を最優先に取り組んだため、事業が中止となった。9月の食生活改善普及運動について市内食料品店の協力を得て、売り場にてPOP掲示を行うなど普及啓発に努めた。
③ ⑧ ⑫ ⑯	健康づくり推進事業 健康食生活推進事業 健康教育事業	<ul style="list-style-type: none"> 各種健康教室の実施 食育推進教室の実施 地域や職域からの依頼による健康教育の実施 職域との連携による健康教育の実施 ポスター・ちらし・市ホームページを利用した普及啓発 ヘルスマイトによる委託事業の実施 食育推進キャンペーンの実施 	健康増進課 (健康増進担当)	課題と今後の方向(改善案)	感染対策を行いながら実施する。動画やHPを活用し普及啓発を行う。
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 食育推進キャンペーンは新型コロナウイルス感染症が終息に向かい実施可能であれば、開催を検討する。 バランスよく食べる必要性などを動画やHPを活用して情報発信予定。 		→	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み、開催中止。 動画やHPを活用して情報発信した。 9月の食生活改善普及運動については例年ポスターを市内コミセン等に配架し普及啓発を行うが、緊急事態宣言中で不要不急の外出が自粛とされていたため、本庁会計課前で展示での普及啓発を実施。また、イオンズ里浜店の協力を得て食品売り場にPOP掲示を行った。 	→	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠期から子育て期における教室において、保護者の習慣を含め食事バランスガイドに基づき、バランスよく3食食べることの知識の普及を継続して行う。 生活習慣病予防教室を通じて、バランスよく3食食べることの知識の普及啓発を行う。 7月にイオンズ里浜店にてフレイルのイベントと合同で食育(食事バランス等)に関してもヘルスマイトよこすかの協力を得て普及啓発を実施予定。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：栄養と食生活

(1) ライフステージにあわせた適正体重を維持するための取り組み

(1)-1) (1)-2) (1)-3) (1)-4)	栄養や運動に関する知識の普及啓発、各種講座の実施 (●■) バランスよく (主食・主菜・副菜を摂取することの必要性など)、3食食べることの知識の普及啓発 (●■) 食事バランスガイドなどの活用方法の普及 (●■) 各種講座の実施 (●■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	新型コロナウイルス感染症により、中止せざるを得ない教室があった。しかし、集合型教室の代替として、リーフレットの作成やポスターの作成および掲示により介護予防の普及啓発を行った。 また、今後通いの場等での使用を想定した介護予防DVD (教えて！逸見エモン) を作成した。
④ ⑨ ⑬ ⑰	介護予防普及啓発事業 地域介護予防活動支援 事業 地域リハビリテーショ ン活動支援事業	・介護予防に関する知識の普及のための訪問、教室の実施 ・地域包括支援センターによる介護予防に関する講座の実施 ・地域からの依頼による介護予防に関する講座の実施	健康増進課 (介護予防 担当)	課題と 今後の方向 (改善案)	低栄養改善教室は、2テーマで実施したが、「他の テーマの教室にも参加したい」という要望が多かった ため、令和4年度は3テーマで実施することにした。 新型コロナウイルス感染症の状況により、実施回数お よび定員が変更になる可能性がある。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・ (地域) ふれあい地域健康教室 50回 延1,500人 ・ (普及) 低栄養改善教室 1日コース×8回 延160人 		→ → → → → →	<ul style="list-style-type: none"> ・ (地域) ふれあい地域健康教室 19回 延548人 ・ (普及) 低栄養改善教室 1日コース×6コース延63人 	→ → → → →	<ul style="list-style-type: none"> ・ (普及) ふれあい地域健康教室 50回 延1,500人 ・ (普及) 低栄養改善教室 1日コース×8回 延160人

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：栄養・食生活

(1) ライフステージにあわせた適正体重を維持するための取り組み

(1)-2)	バランスよく(主食・主菜・副菜を摂取することの必要性など)、3食食べることの知識の普及啓発(●■)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍にあったが、書面やオンライン等、開催方法を工夫し、可能な範囲で研修や会議を開催した。 ・地場産物の使用割合(15.0%)は、目標値(15.4%)に達しなかったが、近づけることができた。 ・中学校給食の開始や、給食だより等の発行、教職員対象の食育研修等、食育推進に取り組みすることができた。
⑦	学校保健関係指導	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季研修講座「食育」、食指導研修 ・給食だより等による意識啓発 	学校食育課	課題と 今後の方向 (改善案)	
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・食育研修を、夏季研修講座に位置付け実施する。また、基準献立予定表、給食だより、食育だより等を発行する。 ・統一献立における地場産物の使用割合を15.4%以上を目指す。 ・学校における食育の推進体制づくりを支援するため、市立学校食育担当者会議を開催する。 (小学校) <ul style="list-style-type: none"> ・給食時間マニュアルを活用し、児童が給食を通して、望ましい食習慣とその実践力を身に付けられるよう指導する。 (中学校) <ul style="list-style-type: none"> ・給食時間マニュアル(中学校版)の発行、中学校巡回(5～8月)による説明などにより、給食を通じた食育に関する中学校教職員の理解を深める。 ・9月下旬に完全給食を開始し、給食時間マニュアルを活用し、食育を推進する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・食育研修(「学校現場で食育を推進していくために」講師：文部科学省食育調査官)をオンラインで開催した。 ・基準献立予定表を11回、給食だより(小学校・特別支援学校ごとに発行)、食育だより(中学校給食スタート準備号)を3回、よこすか給食センター通信を1回発行した。また、令和4年1月から市公式ツイッターで給食関連情報を6回発信した。 ・統一献立における地場産物の使用割合 15.0% ・市立学校食育担当者会を書面により開催した。 ・市内小学校全校で給食時間マニュアルに基づく給食指導を継続して実施した。 ・中学校を巡回し、教職員に配送、配膳等について説明した。また、生徒向け動画を作成し配信した。 ・給食時間マニュアル(中学校版)を発行し、マニュアルに基づく給食指導を促進した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・給食時間マニュアルを活用し、児童生徒が給食を通して食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けられるよう指導する。 ・「食に関する指導の全体計画」の策定など、学校における食育の推進体制づくりを促進するため、教職員対象の食育研修や、市立学校食育担当者会を開催する。 ・統一献立における地場産物の使用割合15.4%以上を目指す。 ・基準献立予定表、給食だより等の発行、SNSでの給食関係情報の発信等、学校給食を通して、児童生徒、教職員、保護者等の食育への理解を深める。 ・児童生徒の食育につなげるため、学校給食センターにおいて保護者等を対象に食育講座を開催する。 	

A：計画通りできた
B：概ね計画通りできた
C：計画通りできなかった

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画 令和3年度進行管理 分野別 事務局評価

	重点目標	評価指数	事務局全体評価	評価理由
栄養・食生活	適正体重を維持している人を増やす バランスよく3食食べる人を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・肥満（BMI25以上）の割合（20歳～60歳代男性）（40歳～60歳代女性） ・適正体重（BMI18.5以上、25未満）を維持する人の割合（中高生）（19歳～59歳）（60歳～79歳） ・1日3食食べる人（朝食を食べている人）の割合（1歳～18歳）（19歳～59歳） ・食事バランスガイドなどを参考に食生活を送っている市民の割合 	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業の中止や実施方法を変更したが、リーフレットやレシピ配布など様々な媒体を利用して普及啓発のための情報発信に努めた。引き続き食事バランスガイド等を活用してバランスよく3食食べる人を増やし、適正体重を維持している人を増やすための各世代にあった手法を工夫し普及啓発に努めていく。

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：身体活動・運動

(1) ライフステージにあわせた日常生活（生活活動）の中で、身体活動を増やす取り組み

(2) ライフステージにあわせた体力の維持、向上を目的として計画的、意図的に実施する運動を増やす取り組み

(1)-1) (2)-1) (2)-2) (2)-3)	生活活動（労働、家事、通勤、通学など）を活用した身体活動量の増加の取り組み（●） ラジオ体操、ウォーキングなどの普及（●） 健康増進センター、運動施設（体育会館・プール）等の活用（●） 運動の各種教室等の実施（●）		令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	C：計画通りできなかった
番号	事業名	事業内容	担当課	
① ③ ⑤ ⑦	健康づくり推進事業 健康教育事業	<ul style="list-style-type: none"> 各種健康教室の実施 地域、職域からの依頼による健康教育の実施 ポスター・ちらし・市ホームページを利用した普及啓発 ラジオ体操やウォーキングに関する教室、講習等の実施 健康増進センターと連携した健康教室の実施 	健康増進課 （健康増進 担当）	<p>担当課 評価理由</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点と、保健所として新型コロナウイルス感染症業務に取り組んだため、事業が中止となった。 感染者数が少ない時期に可能な限り事業を実施した。</p> <p>課題と 今後の方向 （改善案）</p> <p>動画やHPを活用し生活習慣病予防に関する知識の普及啓発を行う。 個別相談は引き続き実施していく。 感染対策を行い実施できる方法を検討する。</p>
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画
<ul style="list-style-type: none"> 講演会や講座は、9月までは中止とし、新型コロナウイルス感染症の状況をみたらうて、事業の実施の有無については検討とする。 地域、職域からの依頼による健康教育は、新型コロナウイルスの蔓延状況によって方法等を検討しながら実施することとする。 健康増進センターは工事のため閉館 ウォーキングサインについては、横須賀市のホームページ掲載内容について検討する。 		<ul style="list-style-type: none"> 病態別運動教室 2回実施17名参加 体も脳もスッキリ楽しく運動教室 1回実施10名参加 地域職域連携教室 2回実施126名参加 卒煙教室 5回実施3名参加 ラジオ体操のフォローアップ研修、活動発表会は未実施。 ウォーキングサインは市HPの掲載内容の検討に留まった。 		<ul style="list-style-type: none"> 講演会は全年齢を対象とし、3回実施予定。 今後、ラジオ体操のフォローアップ研修、活動発表会は実施しない。ラジオ体操活動グループへの訪問は依頼があれば検討する。 地域職域連携教室は、今年度も実施。 令和4年度から健康増進センターは新しい指定管理者事業者となり、民間の事業者のノウハウを活かした柔軟な発想を基に、運営を開始した。 ウォーキングサインの確認と市HPへの掲載内容を検討する。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：身体活動・運動

- (1) ライフステージにあわせた日常生活（生活活動）の中で、身体活動を増やす取り組み
 (2) ライフステージにあわせた体力の維持、向上を目的として計画的、意図的に実施する運動を増やす取り組み

(2)-1) ラジオ体操、ウォーキングなどの普及（●） (2)-2) 健康増進センター、運動施設（体育会館・プール）等の活用（●） (2)-3) 運動の各種教室等の実施（●）		令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた	
番号	事業名	事業内容	担当課	概ね計画通り実施できたが、新型コロナウイルスの関係で一部実施できなかった。 新型コロナウイルスの影響が今後も継続すると 思われるが、開催の可能性を検討していく。
② ④ ⑥	市民レクリエーション 事業 学校体育施設開放奨励 事業 体育会館管理委託、営 繕工事 市民スポーツ教室事業	・夏休みを利用したラジオ体操の会の実施 ・ラジオ体操講習会の実施 ・学校体育施設の地域住民等への開放の実施 ・体育会館等の適正な維持管理、修繕 ・幼児から高齢者へスポーツの機会を提供するためのスポ ーツ教室の開催	担当課 評価理由 スポーツ振 興課	
令和3年度計画		令和3年度実績	令和4年度計画	
<夏休みを利用したラジオ体操の会の実施> ・ラジオ体操カード・精勤賞状を配布し、ラジ オ体操の会実施のサポートを継続して行う。		→	<夏休みを利用したラジオ体操の会の実施> ・ラジオ体操カード・精勤賞状を配布し、ラジ オ体操の会実施のサポートを継続して行った。 （ラジオ体操カード9,243部、精勤賞状9,163 部）	→
<学校体育施設の地域住民等への開放の実施> ・学校体育施設開放奨励事業は小学校46校中 学校23校計72施設の校庭と体育館において、地 域住民への開放を行う。		→	<学校体育施設の地域住民等への開放の実施> ・学校体育施設開放奨励事業は小学校46校中 学校23校計72施設の校庭と体育館において、地 域住民への開放を行った。	→
<体育会館等の適正な維持管理、修繕> ・2施設において大規模な営繕工事を予定してい る。		→	<体育会館等の適正な維持管理、修繕> ・2施設において大規模な営繕工事をを行った。	→
<幼児から高齢者へスポーツの機会を提供する ためのスポーツ教室の開催> ・20教室を実施予定。		→	<幼児から高齢者へスポーツの機会を提供する ためのスポーツ教室の開催> ・20教室を実施した。	→

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：身体活動・運動

- (1) ライフステージにあわせた日常生活（生活活動）の中で、身体活動を増やす取り組み
- (2) ライフステージにあわせた体力の維持、向上を目的として計画的、意図的に実施する運動を増やす取り組み

(2)-3)	運動の各種教室等の実施（●）			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた	
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	介護予防普及啓発講演会は、はじめての試みとしてオンラインで実施した。オンラインが苦手な人については、会場を設けて集まってもらった。高齢者施設からのオンライン参加もありとても好評だった。	
⑧	介護予防普及啓発事業 地域介護予防活動支援 事業	・介護予防に関する知識の普及と運動習慣の増進を目的とした教室の実施 ・地域包括支援センターによる介護予防に関する講座の実施	健康増進課 (介護予防 担当)	課題と 今後の方向 (改善案)	オンラインでの介護予防普及啓発講演会の成功もあり、集客型の講演会を見直した。 新型コロナウイルス感染症の状況により、実施回数および定員が変更になる可能性がある。	
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画		
<ul style="list-style-type: none"> ・（普及）介護予防普及啓発講演会 1回 200人 ・（普及）運動機能改善教室 3日コース×8会場×30人 実240人 ・（地域）地域型介護予防教室 240回 3,600人 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・（普及）介護予防普及啓発講演会 1回 98人 ・（普及）運動機能改善教室 3日コース×5会場 実137人 延368人 ・（地域）地域型介護予防教室 87回 1,229人 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため事業を見直して中止し、新規事業へ移行した。 ・（普及）運動機能改善教室 3日コース×8会場×20人 実160人 ・（地域）地域型介護予防教室 240回 3,600人

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画 令和3年度進行管理 分野別 事務局評価

	重点目標	評価指数	事務局全体評価	評価理由
身体活動・運動	日常生活の中で意識的にからだを動かす人を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・生活活動の中で運動量を高める工夫をしている人の割合 ・習慣的に運動している人の割合 	B	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止により中止もしくは一部の事業が実施できなかった。そのため、自宅でできる活動の啓発を市ホームページへの動画の掲載や啓発チラシの配布により実施した。</p> <p>今後、外出自粛により、身体活動量が減少した影響について把握し、啓発を継続していく。</p>

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：休養・こころの健康

- (1) 活動と休養のバランスをとることの重要性の推進
- (2) こころの健康づくり（自殺対策）の推進

(1)-1) 睡眠と生活習慣病は関連があるという知識の普及啓発 (●) (1)-2) 生活リズムを整えることの重要性についての啓発 (●) (2)-1) 相談窓口等の情報提供 (●) (2)-2) 各種講座・講演等の実施 (●) (2)-3) サポート体制の充実(ゲートキーパーの育成等) (●)				令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	令和2年度につづきコロナ禍での事業遂行という状況が継続している。令和2年度に比較するとZOOM等の利用等で工夫をしながらの対応ができた。 開催の時期と新型コロナの感染状況で中止となっている事業もあり課題である。
① ② ③ ④ ⑥	健康教育事業 精神保健対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病と睡眠に関する健康教室の実施 ・地域からの依頼による健康教育の実施 ・職域との連携による健康教育の実施 ・休養に関する健康教室の実施 ・相談することの大切さについての啓発 ・相談機関を掲載した冊子の配布 ・ホームページ上に相談機関の掲載 ・自殺対策キャンペーンの実施 ・こころの病気に視点をのいた健康づくり教室の実施 ・講演会・研修会及び地域からの依頼による教室の実施 	保健所保健 予防課	昨年同様コロナ禍が継続する中で工夫をしながら事業を継続していく。 課題と 今後の方向 (改善案)	
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・横須賀市自殺対策計画の進行管理 ・自殺対策推進本部会議の開催 ・自殺対策推進課長会議の開催 ・自殺対策推進協議会の開催 ・自殺予防街頭キャンペーンの実施 ・「よこすか心のホットライン」の配布 ・「よこすか心のホットライン」ホームページ掲載 ・ゲートキーパー養成研修(初級・中級・上級)の開催 ・ゲートキーパー登録制度の実施 ・ハイリスク者支援連携会議の開催 ・こころの健康づくり教室の開催 ・地域依頼による教室の開催 ・自殺未遂者支援の実施 ・自死遺族分ち合いの会の開催 ・自死遺族個別相談会の開催 ・自死遺族対策研修会の開催 ・性的マイノリティ分ち合いの会の開催補助 ・自殺対策研修会の開催 ・包括相談会の開催 ・アウトリーチ包括相談の実施 ・自殺未遂者検討会の開催 <p>・昨年度に引き続き、健康教育事業の中で、また地域や職場からの要望に応じて、休養に関する講話を実施していく。</p>		—	<ul style="list-style-type: none"> ・横須賀市自殺対策計画の進行管理 ・自殺対策推進本部会議の開催(1回開催・書面会議) ・自殺対策推進課長会議の開催(1回開催・書面会議) ・自殺対策推進協議会の開催(2回開催・書面会議1・ZOOM対面/ハイブリッド1) ・自殺予防街頭キャンペーンの実施(中止・代替としてパネル展示を行った) ・「よこすか心のホットライン」の配布(12,125冊配布) ・「よこすか心のホットライン」ホームページ掲載した ・ゲートキーパー養成研修(初級のみ)の実施 ・ゲートキーパー登録更新の実施 ・ハイリスク者支援連携会議の開催(中止) ・こころの健康づくり教室の実施(市民向け1回・支援者向け1回実施) ・地域依頼による教室の開催(なし) ・自殺未遂者支援の実施(39件(継続25件)) ・自死遺族分ち合いの会の実施(5回) ・自死遺族個別相談会の開催(12回) ・自死遺族対策研修会の開催(中止) ・性的マイノリティ分ち合いの会の開催補助(12回開催・全会ZOOM利用) ・自殺対策研修会の開催(1回) ・包括相談会の開催(1回) ・アウトリーチ包括相談の実施(0回) ・自殺未遂者検討会の開催(2回 ZOOM会議) <p>・昨年度に引き続き、健康教育事業の中で、また地域や職場からの要望に応じて、休養に関する講話を実施していく。</p>	—	<ul style="list-style-type: none"> ・横須賀市自殺対策計画の進行管理 ・自殺対策推進本部会議の開催 ・自殺対策推進課長会議の開催 ・自殺対策推進協議会の開催 ・自殺予防街頭キャンペーンの実施 ・「よこすか心のホットライン」の配布 ・「よこすか心のホットライン」ホームページ掲載 ・ゲートキーパー養成研修(初級・中級・上級)の開催 ・ゲートキーパー登録制度の実施 ・ハイリスク者支援連携会議の開催 ・こころの健康づくり教室の開催 ・地域依頼による教室の開催 ・自殺未遂者支援の実施 ・自死遺族分ち合いの会の開催 ・自死遺族個別相談会の開催 ・自死遺族対策研修会の開催 ・性的マイノリティ分ち合いの会の開催補助 ・自殺対策研修会の開催 ・包括相談会の開催 ・アウトリーチ包括相談の実施 ・自殺未遂者検討会の開催 ・ひきこもり支援連携会議の開催 <p>・昨年度に引き続き、健康教育事業の中で、また地域や職場からの要望に応じて、休養に関する講話を実施していく。</p>

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：休養・こころの健康

(1) 活動と休養のバランスをとることの重要性の推進

(2) こころの健康づくり(自殺対策)の推進

(2)-2)	各種講座・講演等の実施 (●)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	事業計画どおり実施できた。
⑤	介護予防普及啓発事業	・高齢者のうつ予防教室の実施	健康増進課 (介護予防 担当)	課題と 今後の方向 (改善案)	組織編成替えに伴い、健康長寿課で実施していた「高齢者のうつ予防事業」は、保健所保健予防課保健予防第2担当が実施する。 介護予防サポーターフォローアップ講座で「ハッピー講座」を実施する。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
今までどおり、WEB介護予防教室で情報を発信しつつ「QRコードの使い方」についても、介護予防教室等で啓発を行う。 また、「うつ予防ポスター」を作成し、うつ予防の啓発を行う。		→	「QRコードの使い方」について、フレイル予防教室等で情報を発信し、気軽にWEB介護予防教室の内容を知っていただけよう努めた。 「うつ予防ポスター」を550枚作製し、市内掲示板、地域包括支援センター、庁内掲示板で掲示し、うつ予防の啓発を行った。	→	・(地域)介護予防サポーターフォローアップ講座(ハッピー) 1回 30人

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画 令和3年度進行管理 分野別 事務局評価

	重点目標	評価指数	事務局全体評価	評価理由
休養・こころの健康	<p>活動と休養のバランスがとれた生活を送ることができる人を増やす</p> <p>自殺による死亡者をなくす</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもの睡眠で休養が取れていると思う人の割合 ・自殺者数 	B	<p>コロナ禍においても事業はおおむね計画通り実施できた。「こころの健康」について、地域ボランティアに啓発をしていくなど新たな取り組みをおこなった。引き続き事業は継続する。</p>

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：喫煙

1) 2) 3) 4)	たばこをやめたい人及びその家族への支援 (●) 未成年者に対する喫煙防止の取り組み (●) COPD (慢性閉塞性肺疾患) の知識の普及 (●) 喫煙、受動喫煙の害についての知識の普及 (●)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	C：計画通りできなかった
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	
① ④ ⑤ ⑦	健康教育事業 健康づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 各種健康教室の実施 広報紙等での啓発 喫煙・受動喫煙に関する健康教育の実施 地域、職域等へのチラシやポスターの配布 各種イベントによる啓発 	健康増進課 (健康増進 担当)	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点と、保健所として 新型コロナウイルス感染症業務に取り組んだため、事業が 中止となった。 感染者数が少ない時期に可能な限り事業を実施した。	
				課題と 今後の方向 (改善案)	未成年者への取り組みと個別相談は引き続き実施す る。
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 「スパッと卒煙教室」年6回実施 個別の電話相談は継続して実施 		→	<ul style="list-style-type: none"> 卒煙教室は5回実施3名参加。 個別の電話相談 個別教育1回1件 随時相談5回5件 	→	<ul style="list-style-type: none"> 卒煙教室は禁煙外来を実施している医療機関が充実して いることから実施を終了とする。今後は、個別相談で対応 し、医療機関の案内などを行う。
<ul style="list-style-type: none"> 県立高校への教育は、新型コロナウイルス感染症蔓延防 止のため中止とする。 		→	<ul style="list-style-type: none"> 県立高校への教育の依頼があったが、医師・保健師が新 型コロナウイルス感染症業務があり中止。 	→	<ul style="list-style-type: none"> 県立高校への教育は実施する。
<ul style="list-style-type: none"> 世界禁煙デー啓発のため、本庁舎内展示コーナーに 5月 21日～5月28日まで展示 受動喫煙防止のため啓発ポスターを作成し、関係機関へ 配架 		→	<ul style="list-style-type: none"> 本庁舎内展示コーナーに5月21日～5月28日まで展示を 行った。 受動喫煙防止のため啓発ポスターを関係機関へ配架。 街頭キャンペーンは未実施。 	→	<ul style="list-style-type: none"> 世界禁煙デーの啓発のため、本庁舎内展示コーナーに5月 27日～6月3日まで展示。 受動喫煙防止のため啓発ポスターを関係機関へ配架。 市内主要駅3か所で街頭キャンペーンを行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：喫煙

2)	未成年者に対する喫煙防止の取り組み(●)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	C：計画通りできなかった
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	青少年健全育成協力店向け非行防止講座の年度 内未実施となり、さらに青少年健全育成協力店 の新規開拓も目標値を下回ったため。
②	青少年相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回指導の実施 ・非行防止講座の開催 ・青少年健全育成協力店の登録 	こども家庭 支援課	課題と 今後の方向 (改善案)	コロナウィルス感染予防の観点からの巡回指導の実 施や非行防止講座の実施方法の検討および、青少年健 全育成協力店への情報提供のあり方の検討。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・巡回指導は、コロナウィルス感染防止の社会情勢を加味し ながらの活動という制約の中で、できうる限り、指導・助言 にかかわらずに若者に声掛けをし、地域情報を加味しながら 地域への巡回を行う。 ・育成店向け非行防止講座は、開催方法の検討や協力店向け への情報の発信について検討を行う。 		→	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回指導は、コロナウィルス感染防止の社会情勢を加味し ながらの活動という制約の中で、できうる限り、指導・助言 にかかわらずに若者に声掛けをし、地域情報を加味しながら 地域への巡回を行った。 巡回指導 354件(指導252件、助言102件) ・非行防止講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のた め開催を見送った。 ・育成店向け非行防止講座も開催を見送ったが、これに替え て「協力店だより」を作成し、協力店に送付した。 ・青少年健全育成協力店の新規開拓は目標値を下回り、延べ 件数は減少した。 青少年健全育成協力店 累計協力店 311店 新規開拓件数7件 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回指導は、コロナウィルス感染防止の社会情勢を加味し ながらの活動という制約の中で、できうる限り、指導・助言 にかかわらずに若者に声掛けをし、地域情報を加味しながら 地域への巡回を行う。 ・育成店向け非行防止講座は、開催方法の検討や協力店向け への情報の発信について検討を行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：喫煙

2)	未成年者に対する喫煙防止の取り組み(●)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	・計画中の事業について、予定通り実施することができた。
③	学校保健関係指導	・学習指導要領解説に基づく学習指導	保健体育課	課題と 今後の方向 (改善案)	・学習指導要領に基づく学習活動の充実を図るための支援を行う。 (参考) 薬物乱用防止教育に係る中学校の講師依頼料を見直し、23校分の講師依頼料を確保する。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
<p>・引き続き、喫煙や飲酒、薬物乱用防止に関して、更なる指導の充実を図っていく。 学習指導要領に基づく学習指導を行う。 小学6年の「病気の予防」、中学3年の「健康な生活と疾病の予防」の中で、喫煙、飲酒、薬物乱用などは健康を損なう原因となること等について、児童生徒の理解を深める。</p>		→	<p>・喫煙、飲酒、薬物乱用防止については、小学校は6年生、中学校3年生の保健の授業内容で取り扱うことが学習指導要領に示されているため、市内小学校46校、中学校23校で学習している。 (発展学習は、薬物乱用防止のみのため、喫煙での発展学習はない。)</p>	←	<p>・引き続き、喫煙や飲酒、薬物乱用防止に関して、更なる指導の充実を図っていくため、講師派遣事業等を行いながら学習指導要領に基づく学習指導のための支援を行う。 (学習指導要領では、体育・保健体育科の保健領域の学習内容として、小学校6年生の「病気の予防」、中学校3年生の「健康な生活と疾病の予防」の中で、喫煙、飲酒、薬物乱用などは健康を損なう原因となること等について、児童生徒の理解を深めることが位置付けられている。)</p>

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：喫煙

4)	喫煙、受動喫煙の害についての知識の普及（●）			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	妊娠・出産の機会を捉え、喫煙や受動喫煙の害について知識の普及をすることができた。
⑥	周産期支援事業 こんにちは赤ちゃん事業	<ul style="list-style-type: none"> 母子健康手帳交付時の保健指導 妊娠期から子育て期の各種教室の実施 生後4カ月までの乳児およびその保護者の全戸訪問の実施 	地域健康課	課題と 今後の方向 (改善案)	各事業を引き続き継続して実施する。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
母子健康手帳交付時、周産期の各種教室、こんにちは赤ちゃん訪問等の機会に、喫煙、受動喫煙の害についての知識の普及を継続して行う。		→	母子健康手帳交付時面接、こんにちは赤ちゃん訪問時、プレママプレパパ教室46回で、喫煙及び受動喫煙の害について普及啓発した。また、必要時卒産教室を案内した。令和3年度は1,943人の妊娠届出があり、そのうち57人が「たばこを吸っている」と回答。「妊娠がわかりやめた」と回答した人が257人だった。	→	母子健康手帳交付時、周産期の各種教室、こんにちは赤ちゃん訪問等の機会に、喫煙、受動喫煙の害についての知識の普及を継続して行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画 令和3年度進行管理 分野別 事務局評価

	重点目標	評価指数	事務局全体評価	評価理由
喫煙	タバコを吸う人を減らす 家庭での分煙率を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙率 ・家庭での分煙率 	C	学校教育や対象者を絞った予防的な啓発事業については実施ができた。一方、喫煙者に対する啓発については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の影響で、計画通りに実施出来なかった。引き続き、より多くの人へ普及啓発が必要である。

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：飲酒

1)	身体に負担をかけない飲み方の普及啓発 (●)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	飲酒をメインテーマとすることは難しかったが、生活習慣病のリスク因子として、適正飲酒などの内容をニーズに応じて健康教育を行った。
①	健康教育事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域、職域等へのチラシやポスターの配布 職域との連携による健康教育の実施 健康教室の実施 	健康増進課 (健康増進担当)	課題と今後の方向 (改善案)	未成年の飲酒、妊婦の飲酒についても健康教育を実施していくことを検討する。
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 飲酒をメインテーマとした健康教育は集客が難しいため、地域や職域から依頼があった健康教育を実施する際はできるだけ生活習慣病リスクを高める量の飲酒とならないよう適正飲酒の内容を盛り込んで実施する。 酒類大手がHP上にアルコールのグラム表記を順次開示し始めてるため、情報収集をしつつ、相談実施の際必要に応じて情報提供を行う。 		→	<ul style="list-style-type: none"> 病態別運動教室 2回実施17名参加 地域職域連携教室 2回実施126名参加 生活習慣病と適正飲酒についての内容を盛り込んで実施。 個別相談などでニーズに応じた情報提供を行った。 本市のHPに適正飲酒量を掲載。 	→	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、適正飲酒についての健康教育を行う。 市HPへ未成年の飲酒、妊婦の飲酒についても掲載することを検討する。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：飲酒

2)	未成年者に対する飲酒防止の取り組み(●)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	C：計画通りできなかった
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	巡回指導での高校生・未成年青少年への声掛け は実施したが、青少年健全育成協力店向け非行 防止講座の年度内未実施となり、さらに青少年 健全育成協力店の新規開拓も目標値を下回った ため。
②	青少年相談事業	<ul style="list-style-type: none"> 巡回指導の実施 青少年健全育成協力店向け非行防止講座の開催 青少年健全育成協力店の登録 	こども家庭 支援課	課題と 今後の方向 (改善案)	コロナウィルス感染予防の観点からの巡回指導の実 施や非行防止講座の実施方法の検討および、青少年健 全育成協力店への情報提供のあり方の検討。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
<ul style="list-style-type: none"> 巡回指導は、新型コロナウイルス感染症拡大 防止の社会情勢を加味しながらの活動という制 約の中で、できる限り、指導・助言にかかわ らずに若者に声掛けをし、地域情報を加味しな がら地域への巡回を行う。 育成店向け非行防止講座は、開催方法の検討 や協力店向けへの情報の発信について検討を行 う。 青少年の健全育成、社会環境の健全化を目的 として、引き続き趣旨に賛同する商店の新規開 拓を行う。 		→	<ul style="list-style-type: none"> 巡回指導は、コロナウィルス感染防止の社会情勢を加味し ながらの活動という制約の中で、できる限り、指導・助言 にかかわらずに若者に声掛けをし、地域情報を加味しながら 地域への巡回を行った。 巡回指導 354件(指導252件、助言102件) 非行防止講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 開催を見送った。 育成店向け非行防止講座も開催を見送ったが、これに替 えて「協力店だより」を作成し、協力店に送付した。 青少年健全育成協力店の新規開拓は目標値を下回り、延べ 件数は減少した。 青少年健全育成協力店 累計協力店 311店 新規開拓件数7件 	→	<ul style="list-style-type: none"> 巡回指導は、コロナウィルス感染防止の社会情勢を加味し ながらの活動という制約の中で、できる限り、指導・助言 にかかわらずに若者に声掛けをし、地域情報を加味しながら 地域への巡回を行う。 育成店向け非行防止講座は、開催方法の検討や協力店向け への情報の発信について検討を行う。 青少年の健全育成、社会環境の健全化を目的として、引き 続き趣旨に賛同する商店の新規開拓を行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：飲酒

2)	未成年者に対する飲酒防止の取り組み(●)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	・計画中の事業について、予定通り実施することができた。
③	学校保健関係指導	・学習指導要領解説に基づく学習指導	保健体育課	課題と 今後の方向 (改善案)	・学習指導要領に基づく学習活動の充実を図るための支援を行う。 (参考) 薬物乱用防止教育に係る中学校の講師依頼料を見直し、23校分の講師依頼料を確保する。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
<p>・引き続き、喫煙や飲酒、薬物乱用防止に関して、更なる指導の充実を図っていく。 学習指導要領に基づく学習指導を行う。 小学6年の「病気の予防」、中学3年の「健康な生活と疾病の予防」の中で、喫煙、飲酒、薬物乱用などは健康を損なう原因となること等について、児童生徒の理解を深める。</p>		→	<p>・喫煙、飲酒、薬物乱用防止については、小学校は6年生、中学校3年生の保健の授業内容で取り扱うことが学習指導要領に示されているため、市内小学校46校、中学校23校で学習している。 (発展学習は、薬物乱用防止のための、喫煙での発展学習はない。)</p>	←	<p>・引き続き、喫煙や飲酒、薬物乱用防止に関して、更なる指導の充実を図っていくため、講師派遣事業等を行いながら学習指導要領に基づく学習指導のための支援を行う。 (学習指導要領では、体育・保健体育科の保健領域の学習内容として、小学校6年生の「病気の予防」、中学校3年生の「健康な生活と疾病の予防」の中で、喫煙、飲酒、薬物乱用などは健康を損なう原因となること等について、児童生徒の理解を深めることが位置付けられている。)</p>

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：飲酒

3)	妊娠、授乳期の飲酒をなくす取り組み(●)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	妊娠、授乳期の飲酒の害について普及啓発ができた。
4)	周産期支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 母子健康手帳交付時の保健指導 妊娠期から子育て期の各種教室の実施 	地域健康課	課題と 今後の方向 (改善案)	周産期支援事業を引き続き継続して実施する。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
母子手帳交付時面接や妊娠期から子育て期の各種教室において母乳をとおして飲酒が胎児、母体、母乳等に及ぼす影響について啓発を継続して行う。		→	母子健康手帳交付時面接やプレママプレパパ教室の中で、飲酒が胎児、母体、母乳等に及ぼす影響について説明し啓発を行った。	一	母子手帳交付時面接や妊娠期から子育て期の各種教室において母乳をとおして飲酒が胎児、母体、母乳等に及ぼす影響について啓発を継続して行う。

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画 令和3年度進行管理 分野別 事務局評価

	重点目標	評価指数	事務局全体評価	評価理由
飲酒	適正な飲酒量などの知識を普及する	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な飲酒量を知っている市民の割合 ・1日に平均で飲む量が中瓶3本以上の人の割合 	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、計画通りの事業が実施できなかった。実施した事業において、適正な飲酒量に関する啓発を行うことができた。引き続き、あらゆる機会を活用し、普及啓発に努めていく。

取り組みの分野：歯・口腔の健康

1) 2) 3) 4) 5)	歯科健診受診者を増やす取り組み（●） 歯科疾患が全身疾患に関連することの周知（●） 各自の歯の状態にあった歯みがきと歯間の清掃の普及啓発（●） 咀嚼の大切さの啓発（●■） 3歳でう蝕のない児を増やす取り組み（●）		令和3年度 取組についての 担当課 全体評価	B：概ね計画通りできた	
番号	事業名	事業内容	担当課		
① ② ④ ⑤ ⑥	歯科保健事業	<ul style="list-style-type: none"> 1歳6カ月児、3歳児健康診査時や学校歯科巡回教室、地域等からの依頼による健康づくり教室の 際、保護者等への歯科健診受診についての普及啓発 成人健康教室の実施 学校歯科巡回教室の実施 妊婦期に実施する歯科検診 歯科健康診査の実施 ライフステージにあわせた歯科指導・各種健康教室の実施 各種相談会等相談事業の実施 2歳6カ月児の歯科健康診査 	健康増進課 （歯科保健担 当）	新型コロナウイルス感染症の予防対策のため、一部中止をした教室もあったが、感染者数が落ち着いている時期には、保健所の医師や歯科医師と相談しながら、実施方法の見直しやホームページへの動画掲載等をおこなうなど対策をしながら実施できた。 妊婦歯科検診受診率は26.3%（妊婦届け出数1943人中、510人が受診）と、令和2年度に比べて約4%増加した。	
				課題と今後の方向 （改善案）	各種事業については引き続き実施していく。コロナ渦ではあるが、実施方法や内容の検討を行い、できる範囲で工夫をしながら実施をしていく。市民への啓発は、リーフレットの配付やホームページ等を活用していく。
令和3年度計画		令和3年度実績		令和4年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって自分の歯でおいしく食べられるよう、ライフステージに応じ歯科疾患の予防、口腔機能の健全な発達維持向上を目指す。 母子健康手帳交付時に妊婦歯科検診について周知し、妊婦自身の歯科疾患の早期発見や治療、生まれてくる子どもを含めた歯科に関する健康観の向上について積極的に周知する。 保健所健診センターで健康診査を受ける全ての受診者へ「歯の健康アンケート」（生活歯援プログラム）を送付し、結果を返すことによって、歯科に関する健康観の気づき支援や動機づけをする。 ライフステージにあわせた健康教室の実施で、特に高齢者対象の健康教室ではオーラルフレイル予防について積極的に周知する。 集団フッ化物洗口を一部実施手順等を見直し、市内全幼稚園、保育園で実施する。 全市立小学校 全学級に対し一部内容を変更し、歯科巡回教室を実施する。 	-- -- -- -- -- --	1歳6カ月児、3歳児健康診査、2歳6カ月児の歯科健康診査 妊婦歯科検診、歯周病検診を実施	-- -- -- -- -- --	<ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって自分の歯でおいしく食べられるよう、ライフステージに応じ歯科疾患の予防、口腔機能の健全な発達維持向上を目指す。 母子健康手帳交付時に妊婦歯科検診について周知し、妊婦自身の歯科疾患の早期発見や治療、生まれてくる子どもを含めた歯科に関する健康観の向上について積極的に周知する。 保健所健診センターで健康診査を受ける全ての受診者へ「歯の健康アンケート」（生活歯援プログラム）を送付し、結果を返すことによって、歯科に関する健康観の気づき支援や動機づけをする。 ライフステージにあわせた健康教室の実施で、特に高齢者対象の健康教室ではオーラルフレイル予防について積極的に周知する。 集団フッ化物洗口を市内全幼稚園、保育園で実施する。 全市立小学校 全学級に対し一部内容を変更し、歯科巡回教室を実施する。 	
		1歳6カ月児、3歳児健康診査、2歳6カ月児の歯科健康診査 妊婦歯科検診、歯周病検診を実施			
		母子健康手帳交付時に妊婦歯科検診について周知し、妊婦自身の歯科疾患の早期発見や治療、生まれてくる子どもを含めた歯科に関する健康観の向上について積極的に周知した。妊婦歯科検診受診者は510人（妊婦歯科検診受診結果：異常なし15.8%、要指導13.5%、要受診70.6%だった。要受診では歯周病が79.4%、むし歯49.4%（重複あり）であった。			
		保健所健診センターで健康診査を受ける全ての受診者へ「歯の健康アンケート」（生活歯援プログラム）を送付し、結果を返すことによって、歯科に関する健康観の気づき支援や動機づけを受診者の約40%（1651人）に実施した。昨年度より11%増加。			
		ライフステージにあわせた健康教室の実施で、オーラルフレイル予防について周知した。 ・歯と口の健康づくり教室（成人高齢者） 12回 302人 ・オーラルフレイル予防教室 18回 109人（のべ人数）			
		市立幼稚園・保育園の集団フッ化物洗口を実施した。 ・13園 459人（希望者）			
		全市立小学校46校中31校については実施した。15校は新型コロナウイルス感染症の影響により、実施できなかった。実施しなかった学校にもプリントを配布し、QRコードで歯みがき動画を確認できるようにした。			

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

A：計画通りできた
 B：概ね計画通りできた
 C：計画通りできなかった

横須賀市健康増進計画・食育推進計画進行管理表

取り組みの分野：歯・口腔の健康

2)	歯科疾患が全身疾患に関連することの周知 (●)			令和3年度 取組につい ての担当課 全体評価	A：計画通りできた
番号	事業名	事業内容	担当課	担当課 評価理由	事業計画通り実施した。
③	基礎身体能力向上事業 介護予防普及啓発事業	・介護予防に関する知識の普及と教室の実施	健康増進課 (介護予防 担当)	課題と 今後の方向 (改善案)	組織編成替えに伴い、介護予防担当(旧健康長寿課)と歯科保健担当が健康増進課で一緒になったことから、オーラルフレイル予防は主に歯科保健担当が実施する。また、低栄養改善教室等の介護予防教室では、必要に応じて情報提供を行う。
令和3年度計画			令和3年度実績		令和4年度計画
介護予防教室等で、オーラルフレイル予防の普及啓発を行う。		→	フレイル予防教室や低栄養改善教室等の介護予防教室で、オーラルフレイル予防の普及啓発を行った。	→	健康増進課歯科保健担当で実施。必要に応じて、介護予防担当でも情報提供を行う。
		→		→	

※●：健康増進計画 ■：食育推進計画

横須賀市健康増進計画・食育推進計画 令和3年度進行管理 分野別 事務局評価

	重点目標	評価指数	事務局 全体評 価	評価理由
歯・ 口腔の 健康	生涯にわたって自分の歯で おいしく食べられるひとを 増やす(8020運動の推進)	<ul style="list-style-type: none"> ・60歳で自分の歯を24本以上持つ人の割合 ・12歳の1人平均う歯数 ・過去1年間に歯科健診を受けた人の割合 (成人) ・(新)むし歯のない12歳児の割合 	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部中止をした教室もあったが、市民への歯科保健意識啓発のために、ホームページへの動画掲載・リーフレット配付を行い概ね計画通り実施できた。 今後も引き続き事業を継続し、各ライフステージにおける、口腔機能の健全な発達及び維持向上の取り組みを実施する。
	介護予防教室等で、オーラルフレイル予防の普及啓発を行う。			